

～保育の柱～より

とよほっと新聞

令和5年5月1日発行

豊玉保育園

〒176-0013

練馬区豊玉中4-13-6

TEL 3991-4484

FAX 3991-3872

◆先月、豊玉保育園の保育の柱、6つを示しましたが、保護者の皆様と共有したいと願い、今月から1つずつに触れていきたいと思ひます。

1 健康な心と体を育む

言うまでもなく、心身ともに健やかなことです。心も体も健康で過ごすために大切なことは、当たり前のことかもしれませんが、**よく食べ・よく遊び・よく眠ること**ですね。すべての活動の根っこと考えます。

～笑顔 de 共育で～



月の主題
一緒にあそぼう



今月の保育のねらい

- ・自然に親しみ、戸外で元気にあそぶ
- ・友だちや保育士とあそぶ



5月 行事予定

| 日 | 曜日 | 予定内容 |
|----|----|-------------------------------|
| 1 | 月 | |
| 2 | 火 | |
| 3 | 水 | 憲法記念日 (休園) |
| 4 | 木 | みどりの日 (休園) |
| 5 | 金 | こどもの日 (休園) |
| 6 | 土 | |
| 7 | 日 | |
| 8 | 月 | |
| 9 | 火 | 身体計測 (乳児) |
| 10 | 水 | 身体計測 (幼児) |
| 11 | 木 | 友光さんとあそぼう 4・5歳児 にこにこフォト撮影日 |
| 12 | 金 | |
| 13 | 土 | |
| 14 | 日 | |
| 15 | 月 | |
| 16 | 火 | 水害訓練 |
| 17 | 水 | |
| 18 | 木 | 全園児健康診断 0歳児健診 |
| 19 | 金 | |
| 20 | 土 | |
| 21 | 日 | |
| 22 | 月 | |
| 23 | 火 | おはなし会 (幼児) |
| 24 | 水 | 練馬区による監査 |
| 25 | 木 | 友光さんとあそぼう 4・5歳児 |
| 26 | 金 | |
| 27 | 土 | |
| 28 | 日 | |
| 29 | 月 | |
| 30 | 火 | にこにこフォト撮影日 |
| 31 | 水 | |



ありがとうございました

先日は、全体保護者会とクラス保護者会に多数ご参加いただきありがとうございました。リモートでは多々の不備があり本当にご迷惑をおかけしましたが、保護者の方の援助に助けられ感謝しています。きっと、「私も、私も、手伝えますよ」と心のなかで呟いてくださった方も多くいらつしやったのではないのでしょうか。大変ありがたいことです。

これを契機に、それぞれの専門分野を発揮して互いに協力をし合うことができるというふうな感じました。今後ともよろしくお願ひいたします。

わたくしたちの周りは、木々の緑が自然の美しさを存分に表現しています。季節の花とともに、どこまでも瑞々しく、深い緑に目を奪われてしまい、イーゼルにキャンバスを載せて筆を取りたくなってしまうような五月です。

連休明け、子どもたちが生活のリズムを崩すことなく、元気に登園できることを願っています。



新緑の時季を迎えて！

TEAMで！ TEAMを大切

「チーム」という言葉を聞くとサッカーチーム・野球チーム・プロジェクトチーム・医療チーム等々いろいろ出てきます。今月は「チーム」ということを考えてみたいと思ひます。

「チーム」という言葉は、①共同で仕事をする人々の集まり。組。②競技で戦い合う、それぞれの組。(引用：大辞林)と表現されています。

「チーム」と似たような言葉に「グループ」がありますが、内容は全く異なります。その違いは、「**達成すべき共通の目的**」があるか否かです。プロ野球の名将・野村克也氏が選手らに言い聞かせた語源説はなかなかの説得力があります。

| | | |
|-------------|---------|-----------|
| Together | トウゲザー | (一緒に) |
| Everyone | エヴリワン | (みんなで) |
| Achievement | アチーブメント | (達成する) |
| More | モア | (より多くのこと) |

TEAM
(頭文字を
並べたもの)

どれだけ優れた選手がいても勝てない。個人の力にチームワークがかけ算されなければというのが野村さんの「TEAM論」なのです。わたくしたちの記憶に新しい、先のWBCは、チームの団結力を見せた侍ジャパンの戦いでしたね。

保育も同様です。「一人ひとり子どもたちが、人間として豊かに育っていくように関わる大人が誰と、何を、どのように考えて実践していくか」ということを**チームで共有**して、日々、様々なことに取り組んで保育をしているように、よりよいかけ算を意識しながら、子どもとともに保育を楽しみたいと思ひます。



避難訓練は、予告なし・地震想定で行います。また、毎週、土曜日の訓練も実施します。